

Trio 4 LED Opera Light/Clip Light



- ①色温度調整ダイヤル…2700K~4000Kの間で色温度の調整ができます。※DMX制御時は無効です。
- ②明るさ調整ダイヤル…明るさの調整ができます。※DMX制御時は無効です。



- ③ディスプレイ表示ボタン…押すと設定されたゾーンが⑤のディスプレイに表示されます。
- ④ゾーン切り替えボタン…押すと下記の表のとおりゾーンの設定を変更することができます。
- ⑤ゾーン表示ディスプレイ…③のボタンを押すと今設定されているゾーンを表示します。

※ディスプレイ表示と役割は以下の通りです。

表示	
0	DMX制御無効・マニュアル操作
1	ゾーン1としてDMX制御されます。
2	ゾーン2としてDMX制御されます。
3	ゾーン3としてDMX制御されます。
4	ゾーン4としてDMX制御されます。
5	ゾーン5としてDMX制御されます。
6	ゾーン6としてDMX制御されます。

Trio 4 DMX DIMMER



- ①電源プラグ…付属のパワーサプライを接続してください。
- ②DMXアドレス設定用ロータリースイッチ…001-505の間で設定して下さい。
- ③DMX出力 XLR 5Pin
- ④DMX入力 XLR 5Pin



- ⑤譜面灯への出力…デージーチェーンボックスを使用して最大17台のトリオライトを接続可能です。

※注意※1つの出力に10台以上の譜面灯を接続しないでください。

最大数17台を接続する場合は2つの出力に均等に接続し、ケーブルを延長しないでください。

ケーブルを延長する場合は6mごとに接続する譜面灯を1台減らしてください。

DMXチャンネルマッピング

Trio DMX DIMMERに必要なチャンネル数は8chです。

明るさ調整(6つのゾーニング)、色温度調整(一括)、ファンクションチャンネルがあります。

ch	コントロール
1	調光ゾーン1
2	調光ゾーン2
3	調光ゾーン3
4	調光ゾーン4
5	調光ゾーン5
6	調光ゾーン6
7	色温度調節(すべてのゾーン)
8	ファンクションチャンネル

ファンクション・チャンネルの役割

調光(%)	DMXレンジ	
0% [0-10]	0 [0-25]	明るさ・色温度ともにDMX制御
25% [11-40]	60 [26-102]	明るさのみDMX制御、色温度は書く 譜面灯で調節できるようになります
50% [41-65]	130 [103-166]	DMXでの制御が無効になり、電源のみの供給になります。
70% [66-75]	170 [167-192]	テストモード・すべての譜面灯が0~100%の明かりで消灯点灯を繰り返します。
80% [76-100]	200 [193-256]	明るさ・色温度ともにDMX制御

ロータリースイッチ

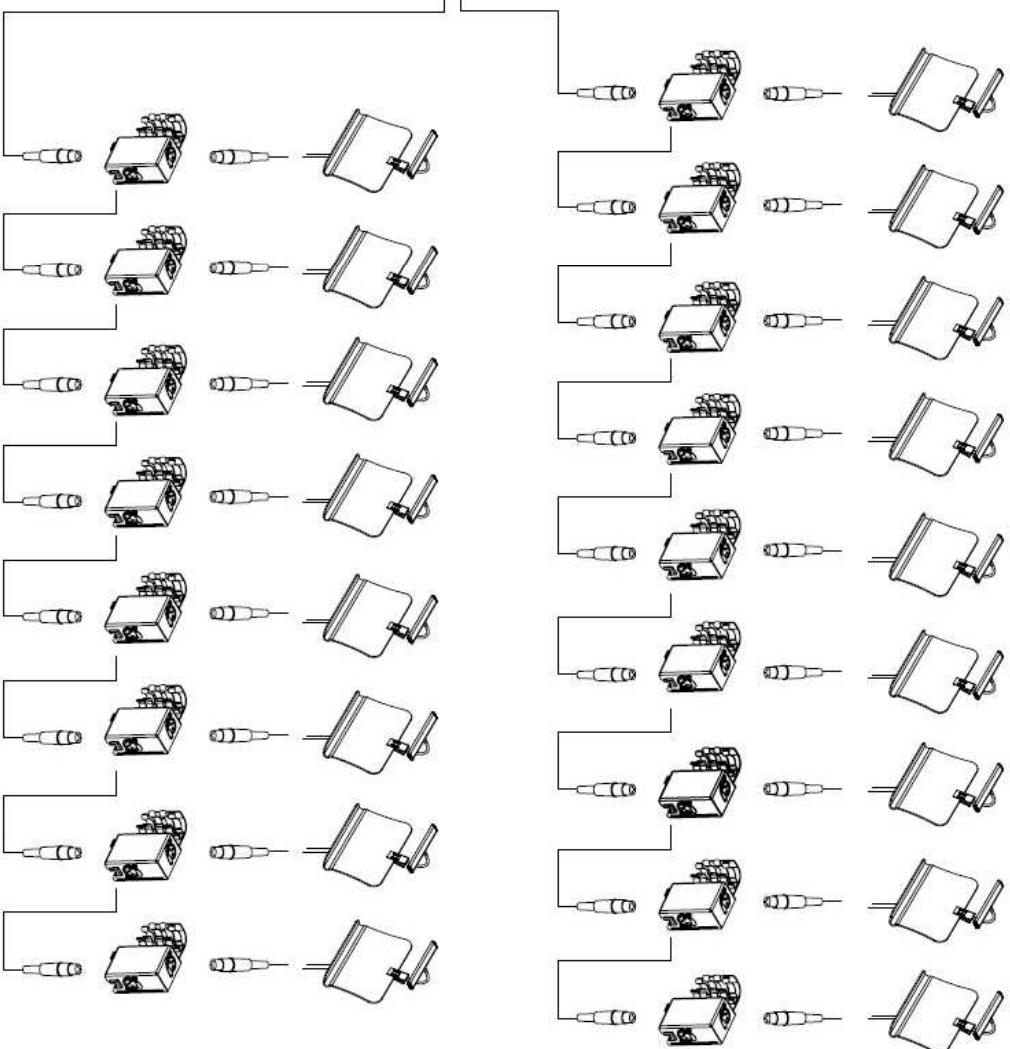
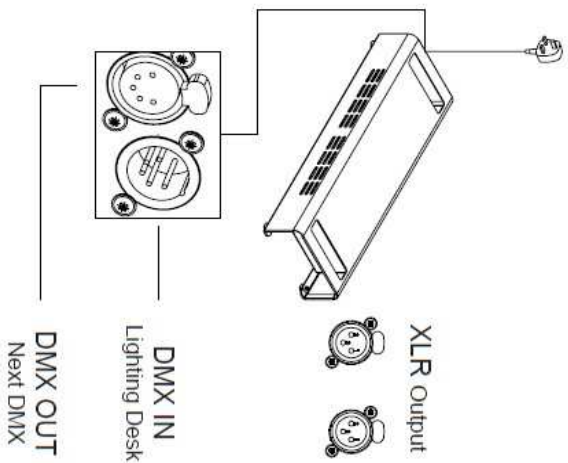
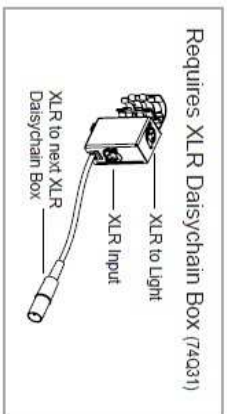
DIMMER本体のロータリースイッチには以下の役割があります。601~799はテストモードになりますので、通常では001-505を使用してください。

DMXレンジ	
001-505	設定したチャンネルから8chを使用し、明るさと色温度を制御します。
601-609	テストモード(601=10%,602=20%,.....609=90%)
700-799	テストモード・0~100%の明かりで消灯点灯を繰り返します。
900-999	DMXでの明るさ・色温度の制御が無効になり、電源のみ供給します。

Trio Light Configuration

Input & Output Description

DC Output to RATstands Trio Lights
Max 17 Trio Lights per PSU



RAT
stands